

芸術文化学科

学科理念・教育目標

芸術文化は、社会を豊かにする精神的基盤としてますます重要になっています。21世紀以降、独自の技術や様式にこだわらず、社会の現状と関わるかという姿勢が求められています。そして、これまで以上に芸術文化が社会にとって有益であり、かつ、欠かせないものであると、社会に生きる人々が実感することが重要です。そこで求められるのは、高度に専門化した学びよりも、むしろ、さまざまな領域を横断・包括する視点から生まれた発想によって、社会と芸術文化をつなぐデザインができる人材の育成です。1999年創立以来、芸術文化学科は、このミッションに向き合い、人とも、人と場、人と人との関係性を芸術文化の力を通してデザインし、社会を活性化していく人材を輩出することを目指しています。

造形学部ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

- DP1 専門的な知識を理解し深めることができる。
- DP2 専門分野の基盤となる文化や諸科学について総合的に理解している。
- DP3 制作・研究を深め広げる技能を身につけている。
- DP4 他者に伝える表現能力および他者とともに考える対話能力を身につけている。
- DP5 批判的思考を働かせ、課題や主題を自主的に設定することができる。
- DP6 論理的思考・創造的思考を働かせ、独自の課題解決の判断や構想ができる。
- DP7 制作・研究に幅広い関心と高い意欲を持ち、社会のなかで主体的に取り組むことができる。

科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次	
文化総合科目 I類	文化総合I類カリキュラムマップ				
文化総合科目 II類	文化総合II類カリキュラムマップ				
造形総合科目	I類必修	造形総合・絵画Ⅰ 造形総合・彫刻Ⅰ			
	I類選択必修	造形総合・絵画Ⅱ 造形総合・彫刻Ⅱ 造形総合・デザインⅡ 造形総合・工芸Ⅱ 造形総合・メディア表現Ⅱ			
	II類	造形総合II類カリキュラムマップ			
学科別科目	I類必修	芸術文化特論Ⅰ デジタルデザイン基礎Ⅰ 芸術文化学入門 プランニング入門 プランニング実践	芸術文化学概説 デジタルデザイン基礎Ⅱ 造形基礎 展示基礎 マネジメント入門 マネジメント実践	芸術文化特論Ⅱ 芸術文化演習Ⅰ	芸術文化演習Ⅱ
	I類選択必修		デジタルコミュニケーションデザインA デジタルコミュニケーションデザインB デジタルコミュニケーションデザインC 絵画Ⅱ 映像デザインⅡ デジタルアーカイブス	芸術文化研究A 芸術文化研究B 芸術文化研究C 芸術文化研究D 芸術文化研究E 芸術文化研究F 芸術文化研究G 芸術文化研究H 芸術文化研究I 芸術文化研究J 芸術文化研究K	
	II類選択必修	ミュージオロジー入門 ミュージオロジーと生涯学習 映像デザインⅠ 西洋美術史概論 デザイン基礎	ミュージオロジーと保存 ミュージオロジーと教育 日本美術史概論 工芸制作Ⅰ	ミュージオロジーと運営 ミュージオロジーと資料 ミュージオロジー実習Ⅰ	ミュージオロジー実習Ⅱ
	A	表象文化論Ⅰ 表象文化論Ⅱ 表象文化論Ⅲ 表象文化論Ⅳ 表象文化論Ⅴ	写真論Ⅰ 写真論Ⅱ 文化社会論Ⅰ 文化社会論Ⅱ 造形民俗学Ⅰ 造形民俗学Ⅱ	アートセラピー 芸術文化論Ⅰ 原書購読	メディアと情報Ⅰ メディアと情報Ⅱ 美術と教育 広報論 アートマネジメントⅠ アートマネジメントⅡ
	B	アーツプロジェクトⅠ アーツプロジェクトⅡ	アーツプロジェクトⅢ アーツプロジェクトⅣ	アーツプロジェクトⅤ アーツプロジェクトⅥ	
C			ウェブデザイン 編集計画	イベント計画 絵画Ⅲ(映像メディア表現含む) Museum Study & English Communication	
卒業制作				卒業研究・卒業制作	